

newline

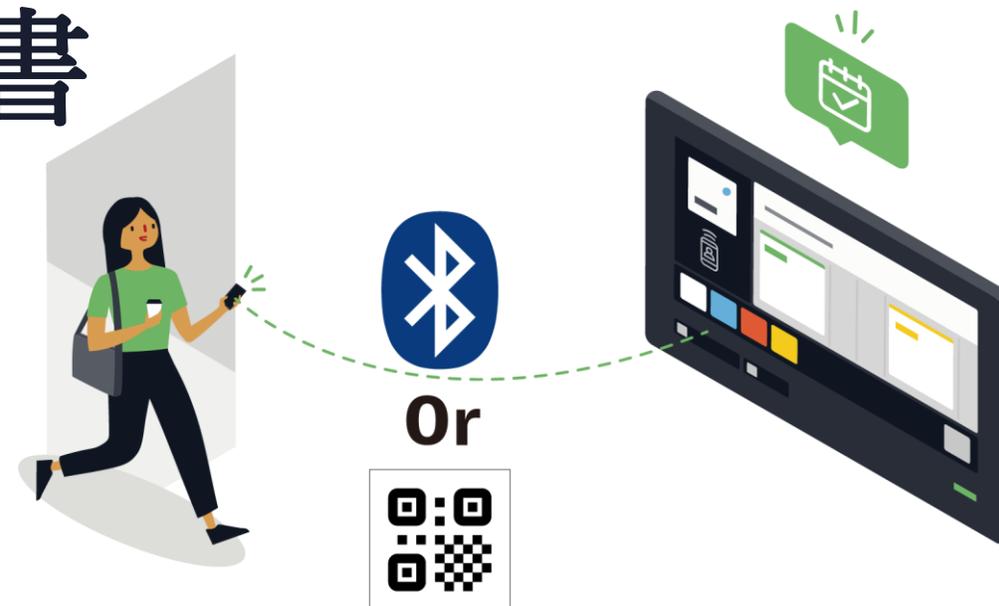
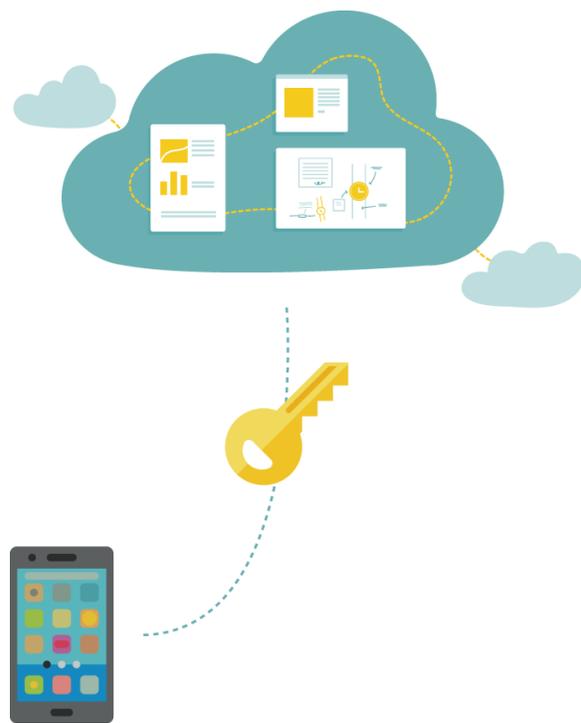
Connect. Create. Collaborate.

Newline 正規販売代理店
株式会社フォースメディア

Powered by DisplayNote

取扱説明書

製品概要



Windows 10 OS (Xamarin UWP) のランチャーレシーバーは、ランチャーソリューションの中心的なソフトウェアです。ライセンスキーは、Newline製インタラクティブタッチスクリーンの背面に記載しております。インストーラーは、<https://www.forcemia.co.jp/newline/download>よりダウンロードしてください。

推奨仕様

- ・必要帯域：1Mbps
- ・Bluetooth：4.0

ネットワーク要件

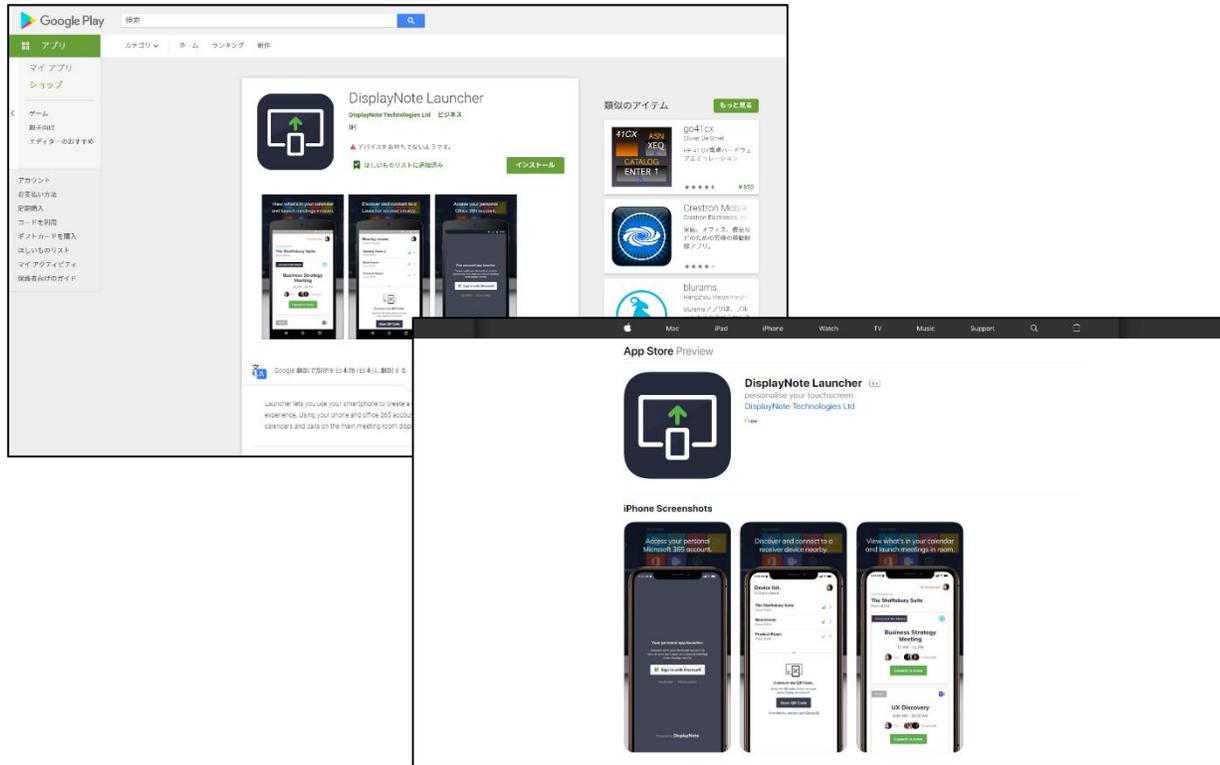
Launcher受信機は、以下ポートを開く必要があります。
TCPポート80、443、および5671

Launcherクライアントアプリケーション

ランチャー iOS と Android クライアント アプリは、会議室の表示をより個人的なデバイスに変換する目的で、近くのランチャーレシーバーに接続する機能をユーザーに提供します。

オペレーティングシステムのサポート

- iOS クライアント アプリ:iOS 12.1
- アンドロイドクライアントアプリ:アンドロイド4.4



ダウンロード

- iTunes アプリストアから入手できる iOS アプリ
- ※Appストアのダウンロード

<https://apps.apple.com/us/app/displaynote-launcher/id1457712231>



- GooglePlayストアで利用可能なアンドロイドアプリ
- ※ストアのダウンロードを再生

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.displaynote.SpotClientApp>



Launcherの設定

・ LauncherReceiver (メインディスプレイ)

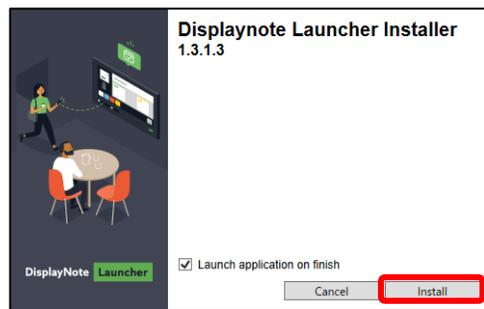
-インストール-

ランチャーレシーバーは、推奨されるWindows OSで実行されている任意のデバイスにインストールすることができます。インストールするには、以下の手順に従ってください。

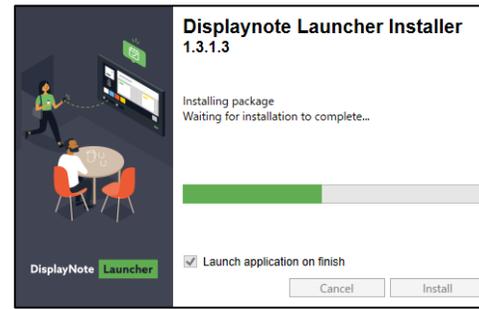
1. プログラムインストーラをダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールを完了します。
2. programをインストールしたら、指示に従ってファイルへのアクセスを許可してください。これは、アプリケーションを使用するために必要です。
3. アプリケーションを初めて起動するときに、ライセンス キーの入力を求められます。
4. DNランチャーはセットアップする準備ができています(下記参照)。



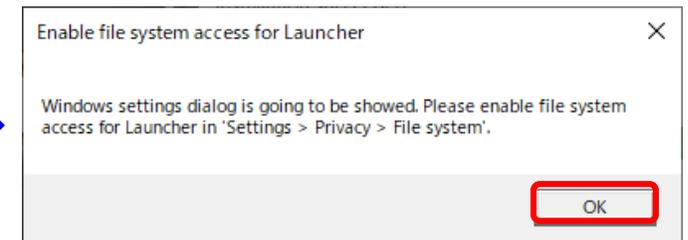
インストーラーを押下



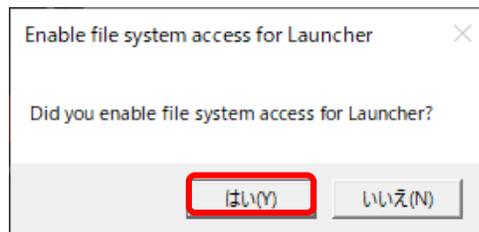
『Install』を押下



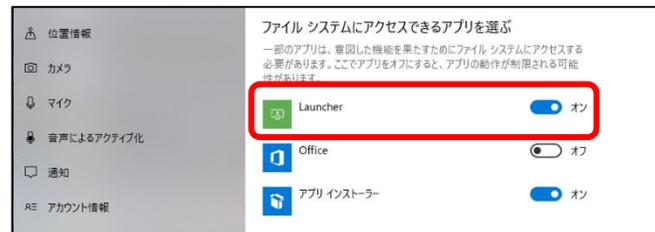
インストール中画面



ランチャーのファイルシステムを有効にしてください。
という内容のメッセージが出力しますので以下へ進んでください。



ランチャーのファイルシステムアクセスをオンにしたので『はい』を押下→次ページへ



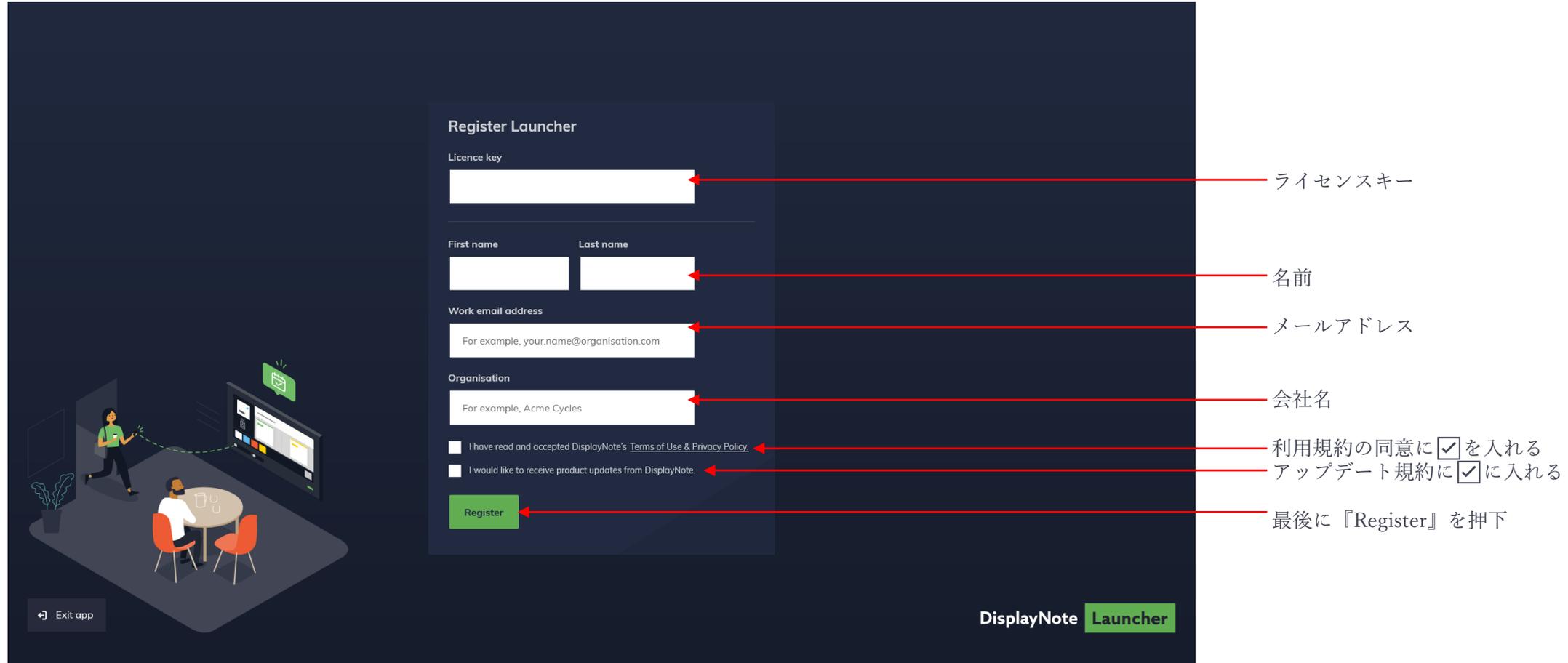
『Launcher』をオンにします。



設定画面が自動で出力されるので、下部のほうにある『ファイルシステムにアクセスできるアプリを選ぶ』を表示します。

-初回セットアップ-

ランチャーが正常にインストールされ、アクティブ化されると、以下の画面が表示されますので、ライセンスキー、名前、メールアドレス、会社名を入力し、利用規約とアップデート規約の同意に☑を入れます。



Register Launcher

Licence key

First name Last name

Work email address
For example, your.name@organisation.com

Organisation
For example, Acme Cycles

I have read and accepted DisplayNote's [Terms of Use & Privacy Policy](#).

I would like to receive product updates from DisplayNote.

Register

Exit app

DisplayNote Launcher

ライセンスキー

名前

メールアドレス

会社名

利用規約の同意に☑を入れる

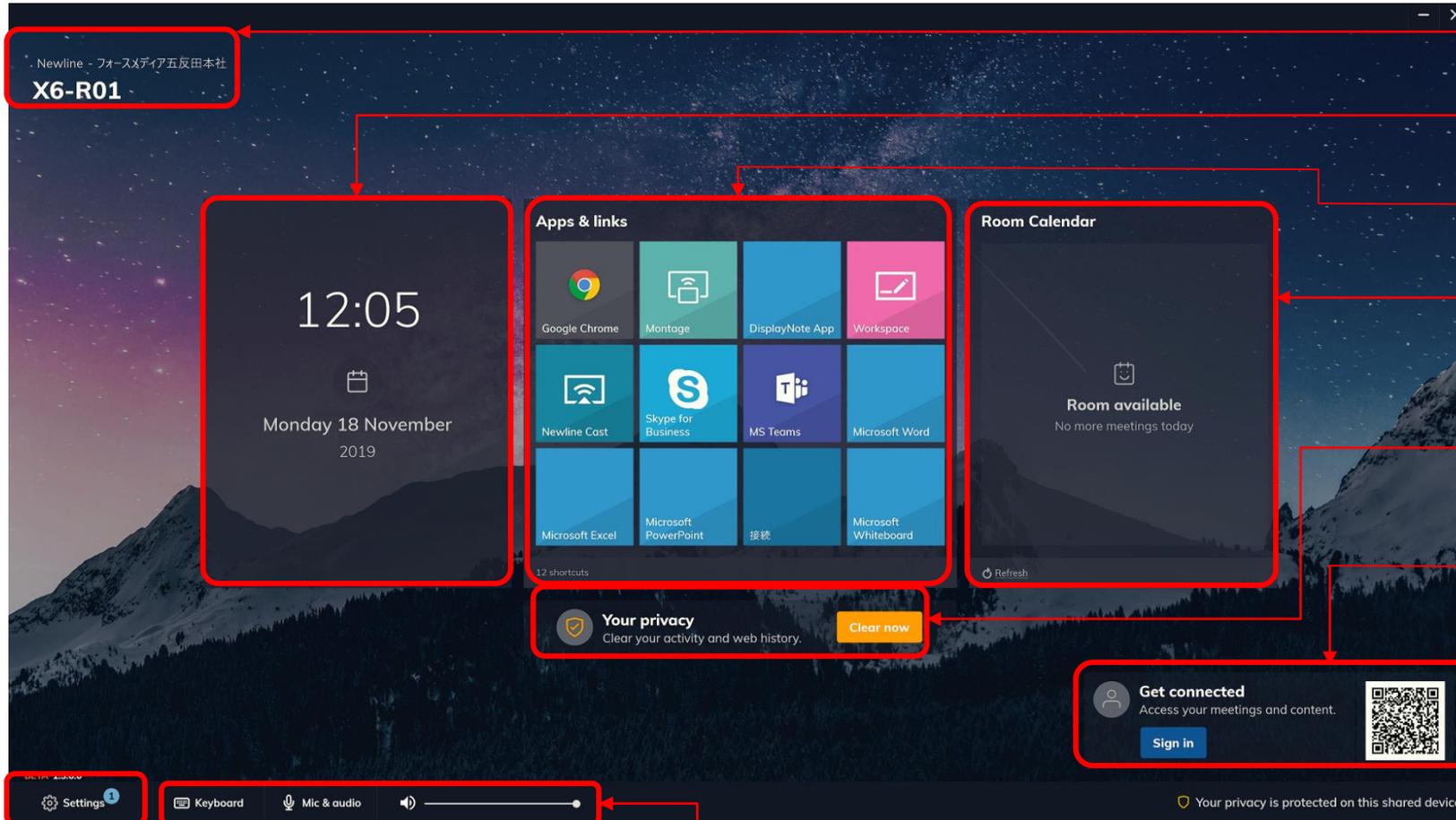
アップデート規約に☑に入れる

最後に『Register』を押下

④入力したメールアドレスへアップデート情報やNews Letterが配信されます。

LauncherReceiverのユーザーインターフェイス

初回セットアップが完了すると、ホームスクリーンのユーザーインターフェイスが表示されます。



部屋の詳細：

デバイスのルーム名、場所、組織。

日付と時刻：

現在の日付と時刻を表示します。

アプリグリッド：

ランチャーレシーバーを介して起動できるアプリ。

予定表：

これは、MS Exchange の予定表が設定されている場合にのみ表示されます。会議室のアイテムがここに表示されます。

今すぐクリア：

すべての個人データをクリアし、開いているすべてのアプリケーションを閉じるオプション。

サインイン：

このセクションでは、ランチャーのモバイルアプリを使用してアプリケーションにサインインするための情報を提供します。

設定：

PINロックされた管理設定は、ホームスクリーンからアクセスすることができます。

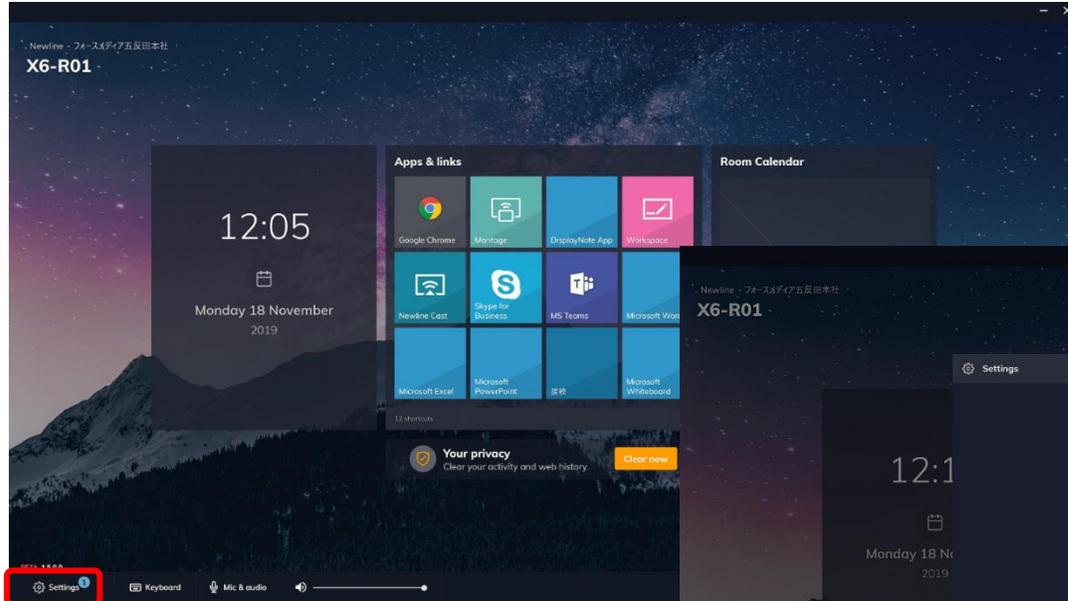
デバイスの設定：

デバイスのボリューム、入出力デバイスの選択、および画面上のキーボード。

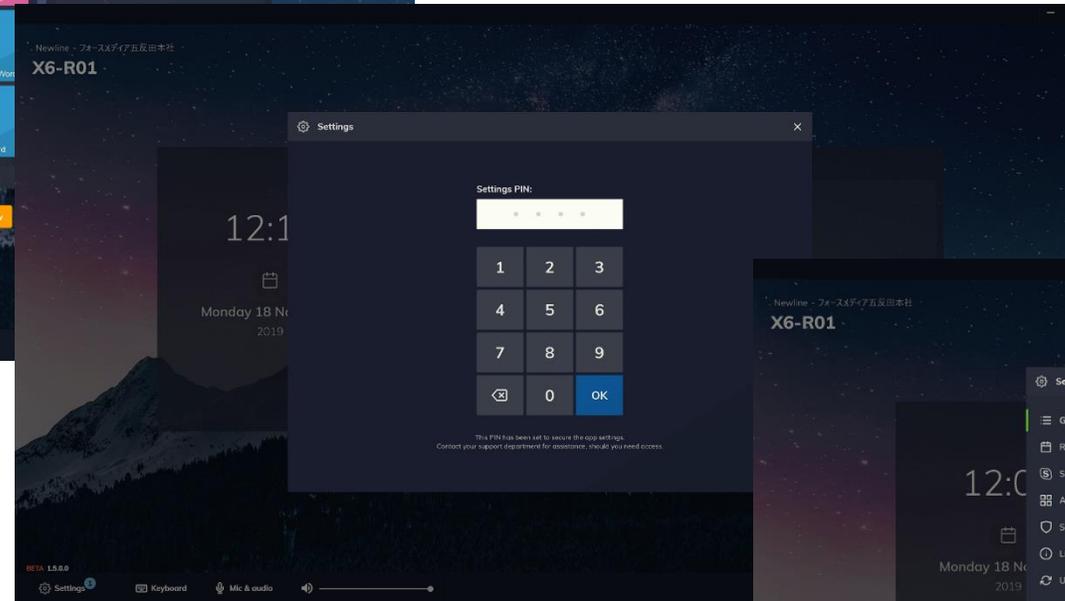
設定について

PIN ロックされた管理設定では、次の機能にアクセスできます。

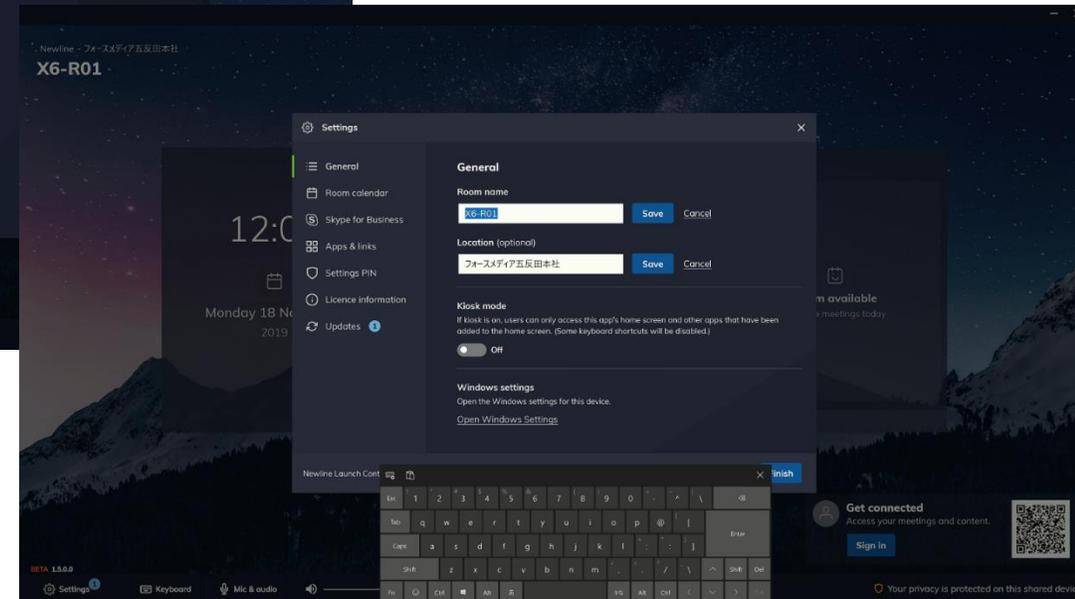
- General(全般)
- ルームカレンダー
- ビジネス用の Skype
- アプリ
- 設定 PIN
- ライセンス情報
- 更新



↑『Setting』を押下。



↑4桁のPINを入力します。



↓設定画面

※詳細については後述いたします。

設定について General (全般)

ユーザーは、デバイスのルーム名と場所を変更できます。キオスクモードのオンとオフを切り替えることができます。

キオスクモードは、有効にすると、Windows デバイスの電源が入ったときにランチャーレシーバーを自動的に起動する機能です。キオスクモードをオンにすると、ランチャーレシーバーが全画面表示され、Windows のキーボードショートカットとタッチジェスチャが無効になります。Windows の設定は、ここから取得することもできます。

The screenshot shows the 'Settings' app for 'Newline - フォースメディア五反田本社' on device 'X6-R01'. The 'General' settings are displayed, with a red box around the 'General' header in the left sidebar. The main content area includes:

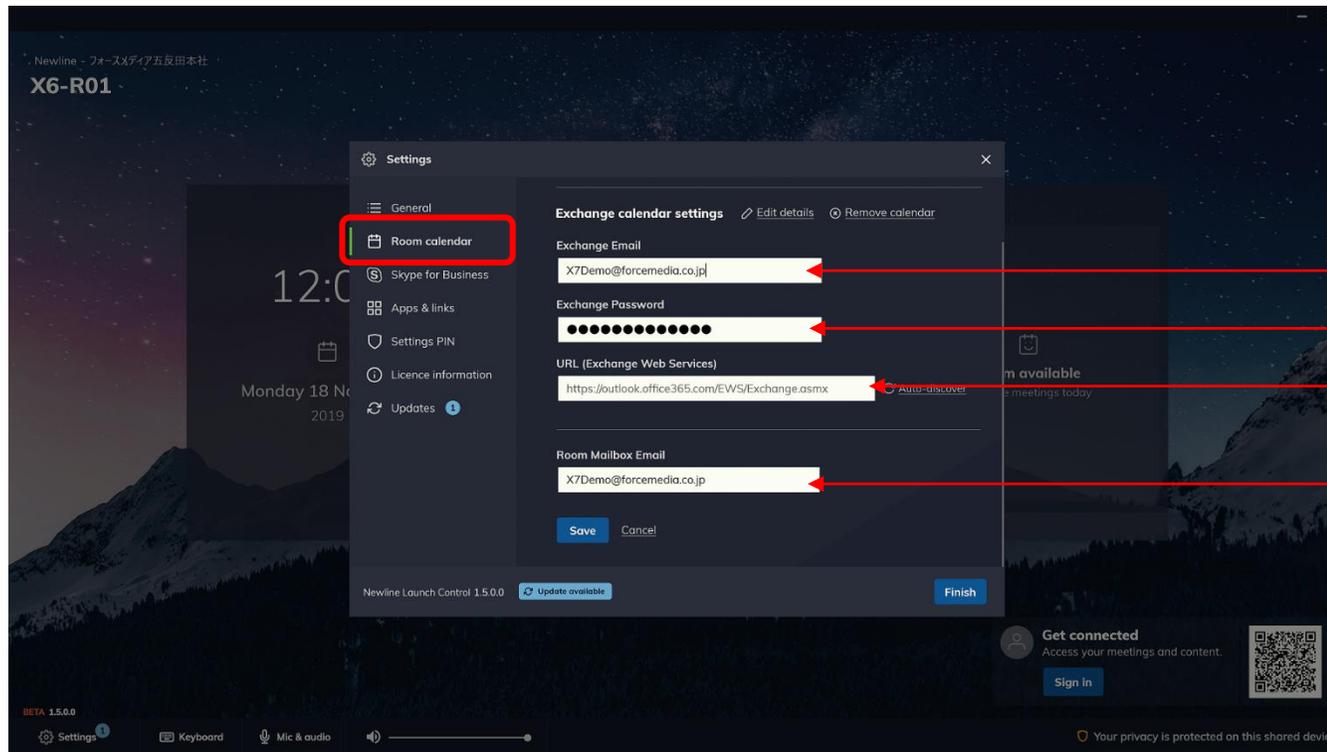
- Room name:** X6-R01 (with 'Save' and 'Cancel' buttons)
- Location (optional):** フォースメディア五反田本社 (with 'Save' and 'Cancel' buttons)
- Kiosk mode:** A toggle switch currently set to 'Off'.
- Windows settings:** A link labeled 'Open Windows Settings'.

Red arrows from the right side of the image point to these elements with the following labels:

- デバイスルーム名 (Device Room Name) - points to the Room name field.
- 場所名 (Location Name) - points to the Location field.
- キオスクモードのOn/Off (Kiosk Mode On/Off) - points to the Kiosk mode toggle switch.
- Windowsの設定 (Windows Settings) - points to the 'Open Windows Settings' link.

設定について Room calendar (予定表)

MS Exchange ルーム カレンダーを追加するオプションが表示されます。このオプションを有効にすると、メールボックスの電子メールと共に MS Exchange 代理人の電子メールとパスワードを入力するように求められます。



ExchangeのEメールアドレス

Exchangeのパスワード

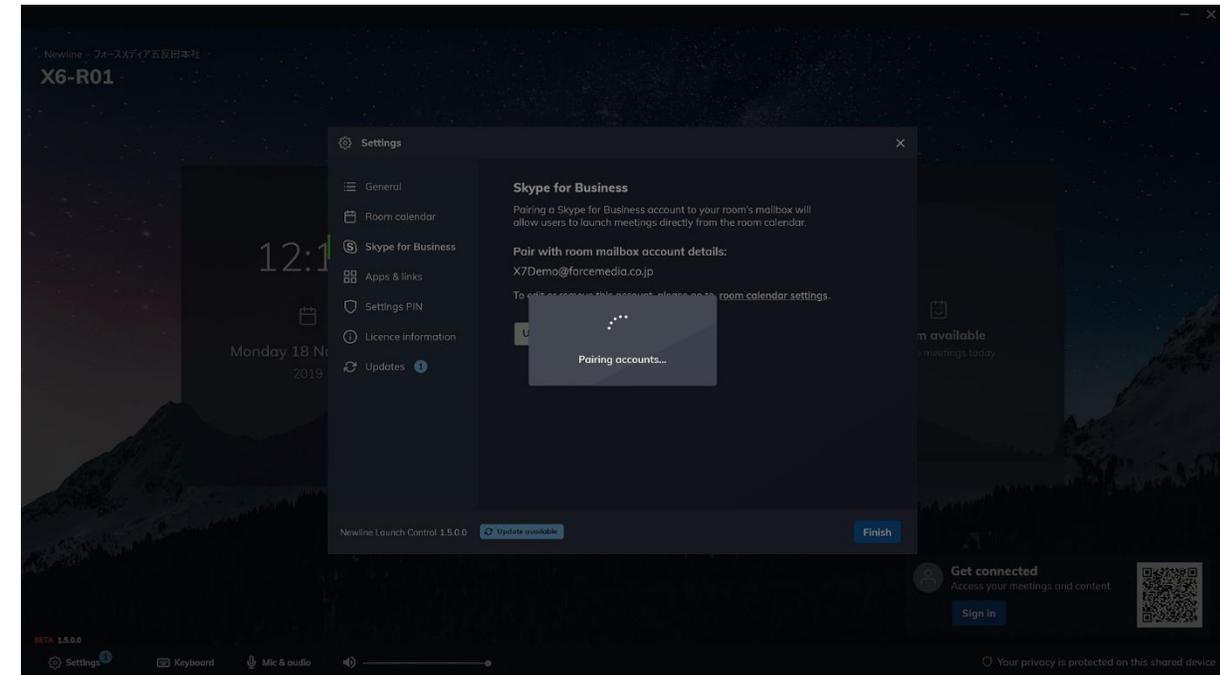
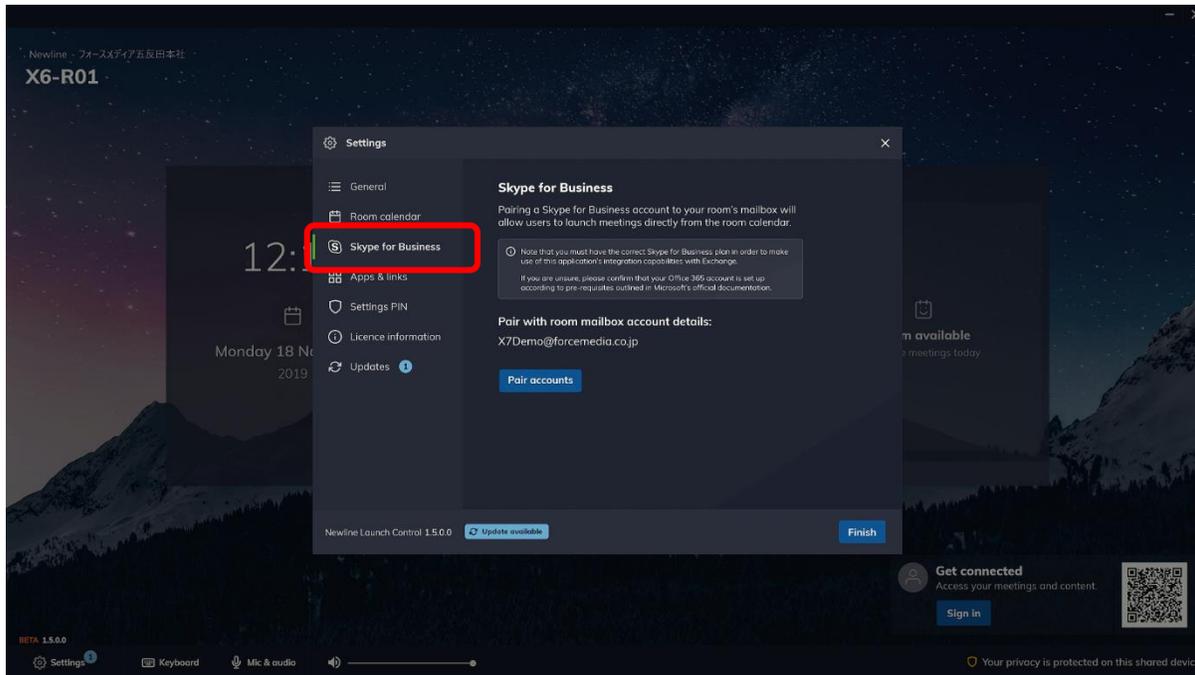
Exchange Web ServicesのURL

Room Mailbox Email

※ホームスクリーン上に予定表を表示します。
MS Exchangeサービス経由で会議を予約するために必要になります。

設定について Skype for Business

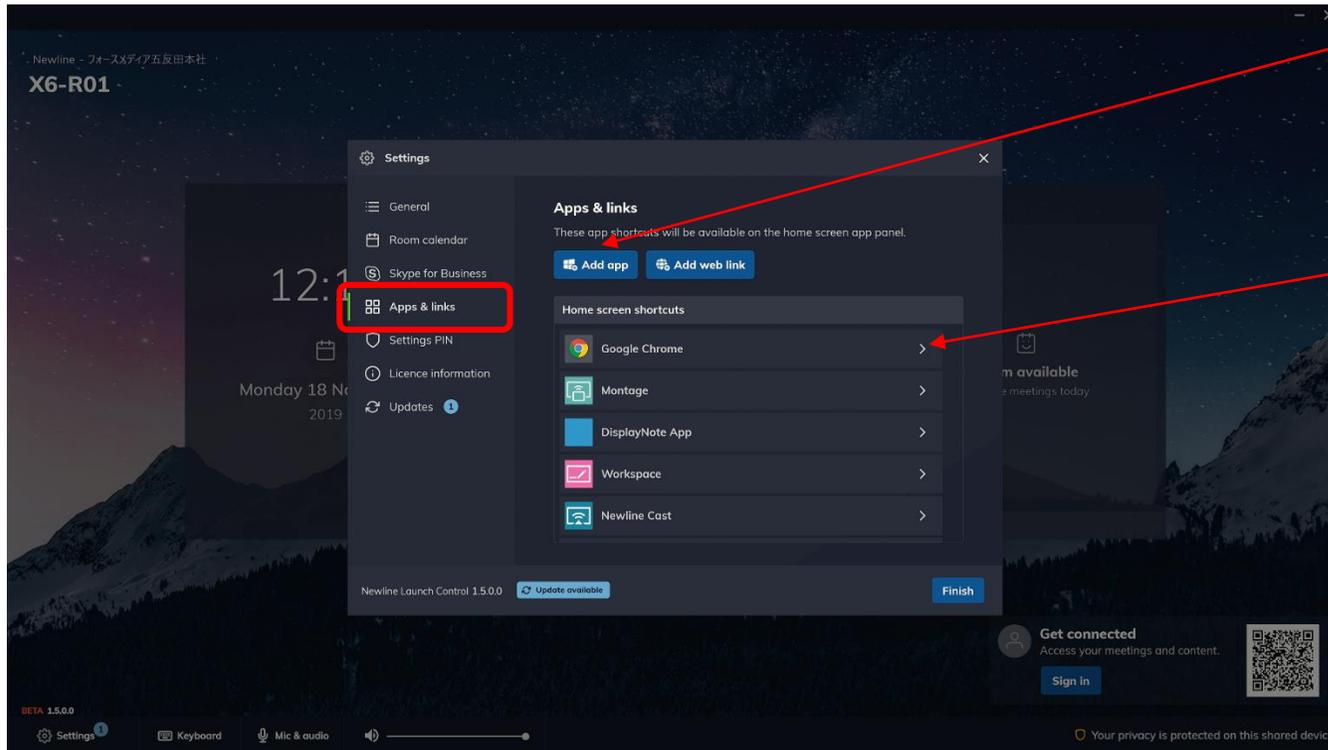
ユーザーは、共有メールボックス アカウントの正しいパスワードを入力することで、会議室アカウントと Skype for Business をペアリングできます。365 アカウントには、ビジネスライセンスのアクティブな Skype が割り当てられている必要があることに注意してください。



↑ 『Pair accounts』 を押下すると、ペアリングが出来ます。

設定について Apps & links

ランチャーレシーバーは、設定から管理することができるホーム画面のアプリグリッド上のアプリケーションの任意の数を表示することができます。

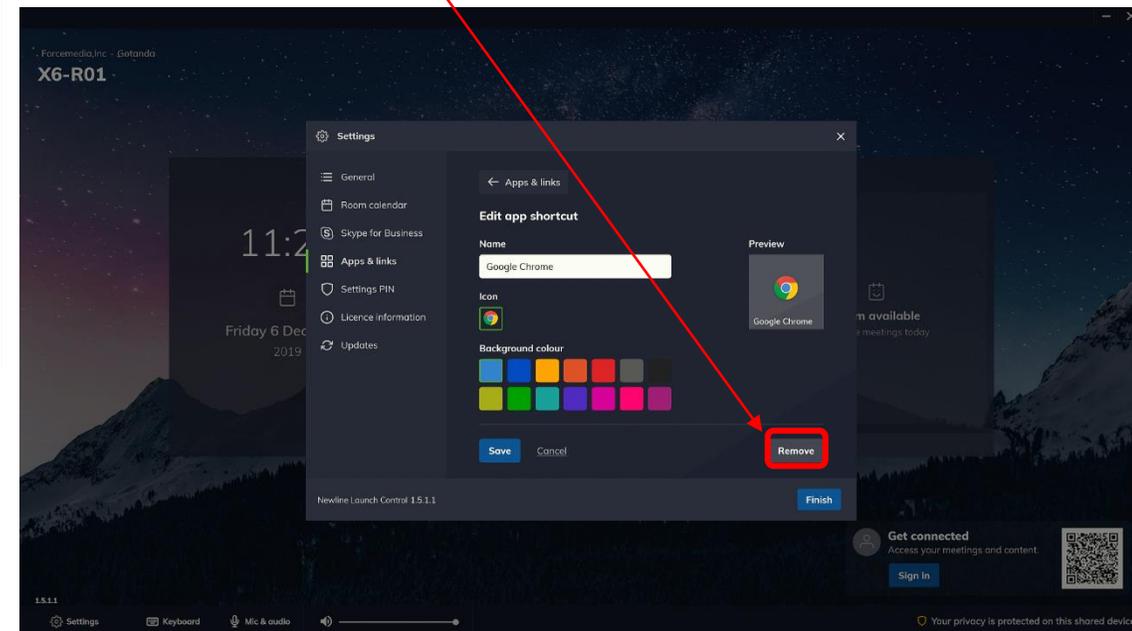


アプリを追加:

アプリは、.exeアプリケーションを見つけるために、またはWindowsストアを介してを見つけるために、コンピュータを参照することにより、ランチャー受信機を介して追加することができます。ユーザーは一度に複数のアプリを追加できます。

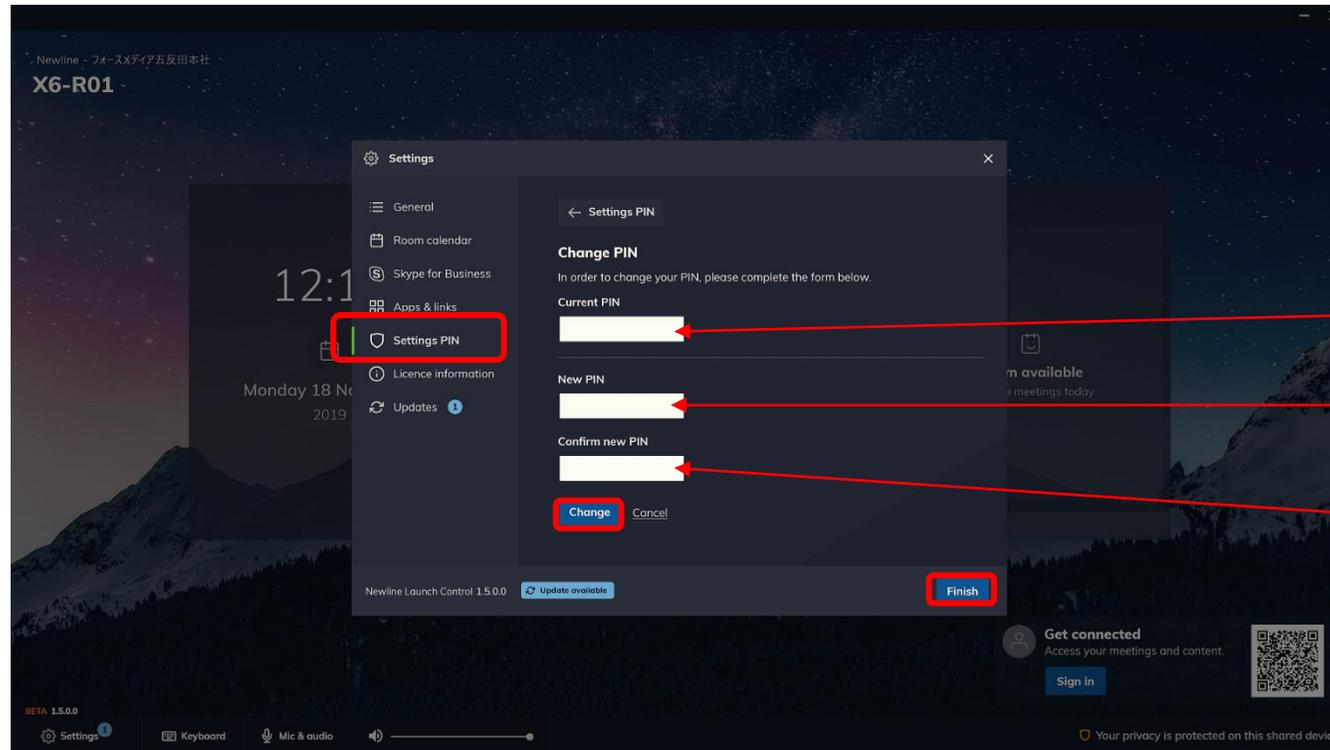
アプリを削除する:

ユーザーは、アプリの一覧からショートカットの削除オプションを操作してアプリを削除できます。



設定について Settings PIN

ランチャーアプリケーションは4桁のピンでロックされ、これにより、承認された担当者のみがランチャーアプリケーションの設定を変更できます。ユーザーは、既存の PIN を入力し、使用する新しい PIN を入力して、この画面から PIN を変更できます。



Current PIN
現在使用している PIN

New PIN
新しい PIN

Confirm new PIN
新しい PIN を再度入力

最後に『Change』 → 『Finish』を押下

設定について License information

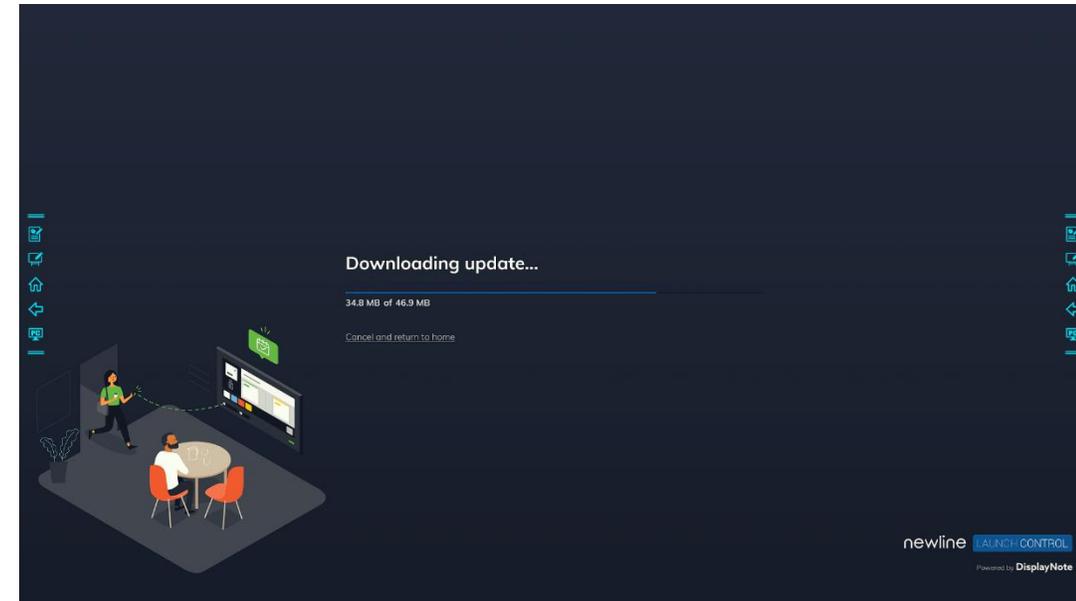
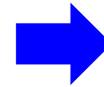
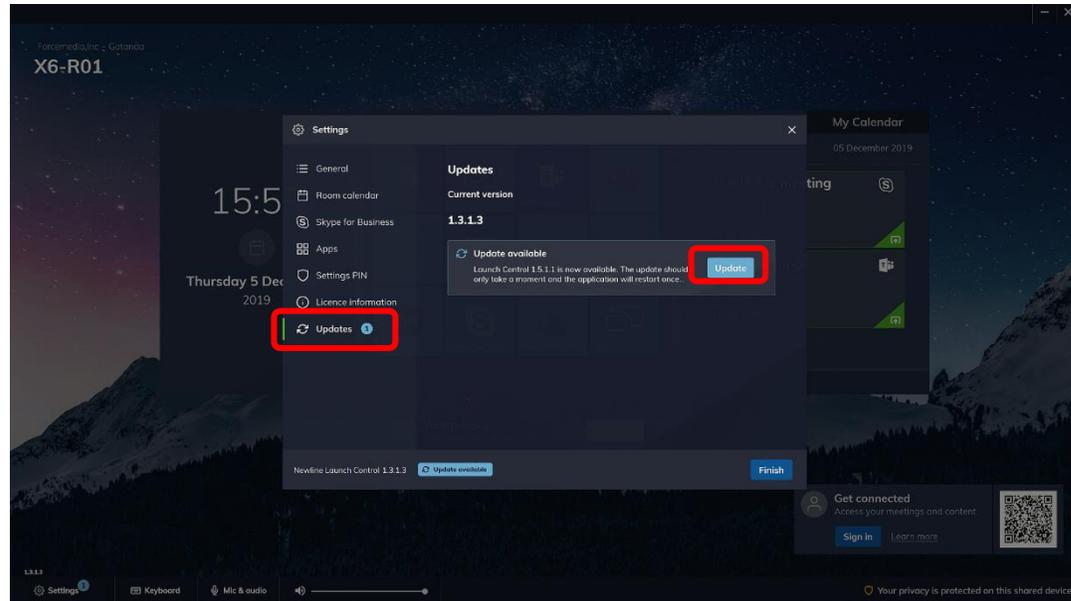
ここから、ユーザーはデバイスに関連付けられているライセンス キーを表示できます。
ユーザーは、組織名と連絡先の詳細を変更することもできます。

The screenshot shows the 'Settings' application with the 'Licence information' option highlighted in the left-hand menu. The 'Licence Key' section is open, showing fields for 'Organisation', 'Licence contact', 'First Name', 'Last Name', and 'Work email address'. Red arrows point from the following Japanese labels to these fields:

- 会社名の編集 (Edit company name) - points to the 'Organisation' field.
- 名前の変更 (Change name) - points to the 'First Name' field.
- 名前の変更 (Change name) - points to the 'Last Name' field.
- Eメールアドレスの変更 (Change email address) - points to the 'Work email address' field.

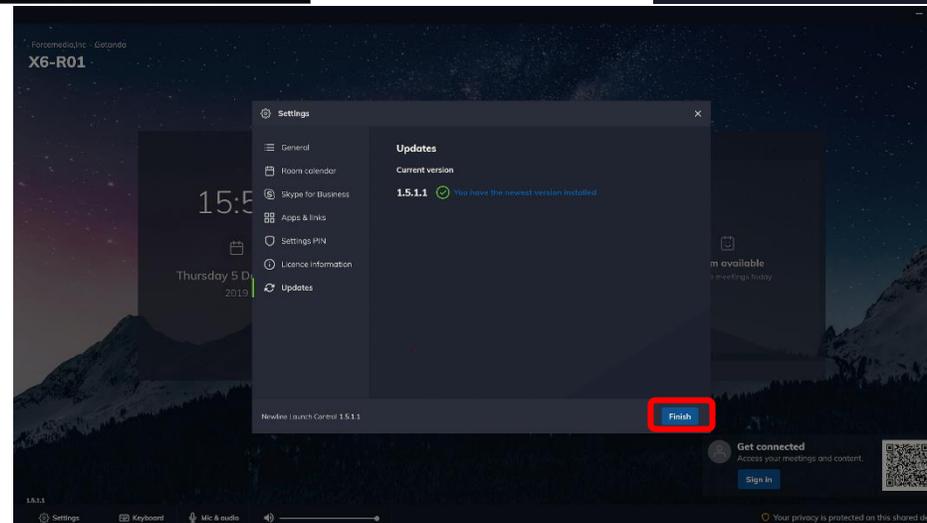
設定について Updates

ユーザーは、現在のバージョンと、クラウド上で利用可能なソフトウェアの更新を確認できます。



新しいバージョンがあるメッセージ出力されていたら『Updates』を押下

Update画面



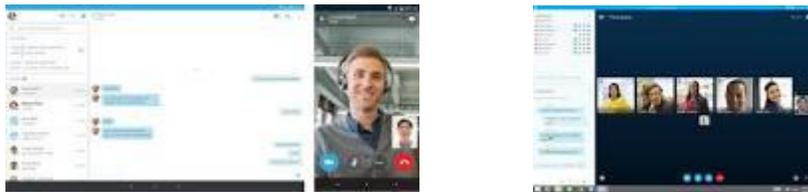
Version1.3.1.3→Version1.5.1.1
にUpdateが完了した図
最後に『Finish』を押下

呼び出しの開始

ユーザーは、クライアント アプリの予定表からSkypeforbusinessと MicrosoftTeamsを起動できます。ユーザーは、適切な会議に触れることで、会議室予定表会議を操作できます。アクティブ化されたランチャーは、それがインストールされている場合、アプリを検索し、開き、呼び出しが開始されます。アプリがインストールされていない場合、ユーザーはアプリのライセンス Web ページに移動してアプリをインストールするか、Web ページから実行します。

• Skypeforbusiness

ビジネス会議の Skype が利用可能な場合、ユーザーは会議室の予定表またはクライアント アプリから会議を開始するオプションが表示されます。



• MicrosoftTeams

MS Teams ミーティングが利用可能な場合、ユーザーは会議室予定表またはクライアント アプリから会議を開始するオプションが表示されます。MS Teams がインストールされていない場合、ランチャー レシーバーは Web ブラウザー経由で MS Teams ミーティング リンクを開きます。



Outlook – ワンタッチ参加①

ユーザーは会議室の予定表に会議出席依頼を直接送信できるため、ワンタッチ操作で通話を開始できます。

会議室の予定表に会議を追加するには、次の手順に従う必要があります。会議を作成する前に、オンライン会議用の Outlook アドインをプレインストールする必要があります。

- **Teams**
 - ✓ ブラウザで Outlook にログインし、予定表ビューを開きます。
 - ✓ 日時の新しい会議を作成し、参加者を追加して Teams ミーティングを有効にします。
 - ✓ ルーム アカウントを場所に追加します。
 - ✓ 会議出席依頼を送信します。
 - ✓ 会議を開き、[編集]を選択します。
 - ✓ URL リンク アドレスをコピーします。
 - ✓ 会議室アカウントと共に、URL リンクを会議の場所に貼り付けます。
 - ✓ 会議出席依頼を送信します。
- **Gotomeeting**
 - ✓ ブラウザで Outlook にログインし、予定表ビューを開きます。
 - ✓ 日時の新しい会議を作成し、参加者を追加します。
 - ✓ 部屋の ACアカウントを場所に追加します。
 - ✓ GotoMeetingアドインを使用して、[新しい会議を生成する] オプションを選択して、会議出席依頼に会議 URL を追加します。
 - ✓ 招待状のリンクから URL をコピーします。
 - ✓ 会議室アカウントと共に、会議の場所に URL を貼り付けます。
 - ✓ 会議出席依頼を送信します。



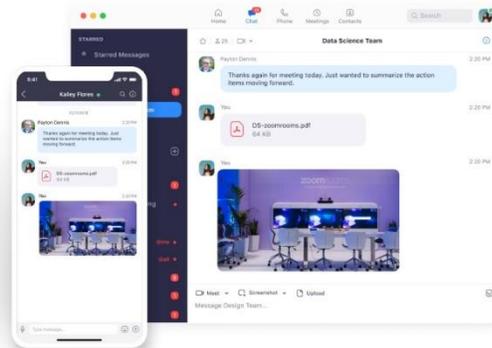
Outlook – ワンタッチ参加②

• Zoom

- ✓ ブラウザで Outlook にログインし、予定表ビューを開きます。
- ✓ 日時の新しい会議を作成し、参加者を追加します。
- ✓ ルーム アカウントを場所に追加します。
- ✓ ズームアドインを使用して、新しい会議を生成します。
- ✓ 会議出席依頼を送信します。

• Blue Jeans

- ✓ ブラウザで Outlook にログインし、予定表ビューを開きます。
- ✓ 日時の新しい会議を作成し、参加者を追加します。
- ✓ ルーム アカウントを場所に追加します。
- ✓ 私たちはブルージーンズのアドインを行い、会議を作成します。
- ✓ 会議の場所に会議 URL をコピーします。
- ✓ 会議出席依頼を送信します。





ForceMedia

— Partnership is My Life —